

クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto



- 01 「京都ビジネス交流フェア2014」開催報告
- 05 新入社員研修のご案内
- 06 京都府中小企業応援条例に基づく認定企業のご紹介—S.ラボ有限会社
- 07 京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクトの事業紹介
- 09 上海代表処だより Vol.19
- 10 設備貸与制度
- 11 環境セミナー報告
- 12 新規導入機器紹介「電波暗室ユニットと周辺機器の更新・新規導入のご案内」
- 13 技術トレンド情報「計測のトレーサビリティについて」
- 14 研究報告「配位化合物含有めっき排水へのマイクロバブル浮選法の応用」
- 15 利用者窓口アンケート結果概要
- 16 京都発明協会行事のお知らせ
- 17 受発注あっせん情報
- 19 行事予定

京都最大規模のビジネスイベント

『京都ビジネス交流フェア2014』開催報告

飛翔！次のビジネスフィールドへ。



2月20日(木)・21日(金)の2日間、京都府並びに(公財)京都産業21の主催により京都市伏見区の京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)において、『京都ビジネス交流フェア2014』を開催しました。オープニングセレモニーでは、冒頭、山田啓二京都府知事があいさつに登壇。「これからの京都、そして日本を牽引していく中小企業の皆様が、希望を持って前進していけるよう応援したい。今回の交流フェアが事業を広げるきっかけになれば幸いです」と語りました。続いて(公財)京都産業21の村田恒夫理事長は、「15回目を迎えた今回の京都ビジネス交流フェアには、昨年以上に多くの企業の方々が出展し、ますます盛況となっています。受発注商談会や数々のフォーラムなど企画も充実させ、京都府内の中小企業の方々の成長を後押しし、京都産業の発展の力になればと願っています」と、意気込みを述べました。



山田京都府知事

フェアのメインイベントである『ものづくり加工技術展』には119社・14グループが出展し、府内外から来場されたメーカー・商社等との商談が活発に繰り広げられました。また、『製品開発型・京都企業展』(53社出展)コーナーでは、多くの来場者がブースを訪れ、製品を手に取り、熱心な商談が行われていました。



村田理事長

また、昨年に続き近畿・四国の10府県が合同で開催した「近畿・四国合同緊急広域商談会」では、発注メーカー過去最大130社(うち新規参加50社)の各ブースにおいて、近畿・四国の中小企業が熱く自社の技術・製品をアピールしました。

BPフォーラムでは合計四つのフォーラムを実施しましたが、それぞれ多くの方の参加をいただき、会期中の来場者は9,200人でした。多数のご来場、誠にありがとうございました。



オープニングセレモニーテープカット



ものづくり加工技術展

ものづくり加工技術展は、当フェアのメインと位置づけられており、今年度も府内中小企業の優れた加工技術を中心に展示し、全国から来場した主要メーカーや商社などの〈出会い〉の場となりました。

京都から新分野・新事業進出のためのビジネスパートナーを発掘してもらい、ひいては京都企業の事業拡大に結びつけることを目的としたこの展示会の商談件数は、2日間で1,026件を数え、前回の700件を大きく上回りました。会場のあちこちで活気ある商談が行われ、出展者に熱心に質問する来場者の姿からは、今後の継続取引に向け、期待感が高まる商談の場となりました。



製品開発型・京都企業展

「製品開発型・京都企業展」では、53社／55小間が出展し、自社の優れた製品・設計開発力・技術力を広くPRしました。

会期中は、連携・交流を求めるメーカー開発担当者や商社等のユーザー及び府内外の販路開拓コーディネータ、産学連携コーディネータが来場され活発な交流・商談が行われ、商談件数は2日間で199件でした。

※製品開発型中小企業とは、設計能力があり、かつ自社製品(自社の企画・設計による製品、部品を指し、自社ブランドだけでなく他社へのOEM供給製品を含む)の売り上げがある中小企業を指します。



出展企業プレゼンテーション

近畿・四国合同緊急広域商談会

近畿・四国合同緊急広域商談会では、自社製品の品質向上、コスト削減、新商品やモデルチェンジの企画などのために、新技術や新工法を求めて協力先を探す全国のメーカー130社と、独自の優秀な技術を持つ近畿・四国10府県(奈良県、徳島県は除く・鳥取県を含む)の中小企業411社とのマッチングの場を提供しました。

各メーカーのブースでは途切れることなく面談が行われ、会期中の商談件数は1,499件(完全予約制で実施)を数え、双方にとって大変中身の濃い2日間となりました。今後は取引成立に向け、より具体的な折衝が数多く展開されることとなります。



他機関イベント概要報告

KYOTO DESIGN WORK SHOW —ものづくり企業とデザインのマッチング—

「KYOTO DESIGN WORK SHOW」は、実際にデザイナーと話をすることにより、デザインを技術力、経営力向上のための戦略のひとつとして実践していただくきっかけを作りました。



全日本コマ大戦キセイレン場所 in 京都ビジネス交流フェア2014

今回初めて企画した当コーナーにおいては、「通常部門」32チーム、「エキシビジョン部門」8チーム、「デザイン部門」8チームが参加しました。土俵を何重にも囲むギャラリーの声援を受け、トーナメント形式で白熱した試合が繰り広げられました。各部門の優勝者は次の通りです。通常部門:(有)カジミツ<愛知県半田市>エキシビジョン部門:(有)十和製作所<京都府久世郡久御山町>デザイン部門:協和精工(株)<京都市伏見区>

未来ってどうなっているんだろう?

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。
私たちの仕事は電子部品というタネを、
エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン…。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、
もう今は実現されているでしょう?
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界に
たくさんの花を咲かせていきます。



未来を創る。
ムラタの部品が

Innovate in Electronics
muRata
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555京都府長岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：広報部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/

京都“ぎじゅつ”フォーラム2014

技術開発に成果を挙げ、京都産業の発展に貢献した企業等の功績を讃え顕彰する「京都中小企業技術大賞」。平成25年度の大賞は、(株)パシフィックウエーブ(舞鶴市)が受賞し、表彰状や記念品などが授与された後、垣野審査委員長からの講評がありました。また、大賞受賞企業から『ジェルトロンによる“お役立ち”の実践』をテーマにプレゼンテーションがありました。続いて、『知財戦略と技術法務のススメ』と題して、弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナーの鮫島正洋氏による講演を行いました。(講演要旨は4月号以降に掲載予定)



技術大賞 (株)パシフィックウエーブ



優秀技術賞 (株)OPMラボラトリー



(株)パシフィックウエーブプレゼンテーション



鮫島正洋氏



優秀技術者賞の皆様



垣野審査委員長講評



受賞企業展示コーナー

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

京都ものづくりアライアンスフォーラム2014

ビジネスチャンス拡大を図ることを目的に、ものづくり企業が生き残るための戦略と技術提案型の販路開拓手法を知っていただくセミナーを開催しました。

基調講演では、神戸国際大学経済学部教授 中村智彦氏に「ものづくり企業の生き残り戦略～国際展開と地域密着～」をテーマにお話いただきました。また、続くパネルディスカッションでは、中村智彦氏にコーディネータをお願いして、「PULL型マーケティング戦略による企業間連携の実践」をテーマに、株式会社木村製作所 代表取締役社長 木村俊彦氏、城陽富士工業株式会社 代表取締役専務 江森正和氏、株式会社新和製作所 専務取締役 加納伸一氏から、各社の取組をご紹介いただきました。(講演要旨及びパネルディスカッションの様子は4月号以降に掲載予定)



中村智彦氏



木村俊彦氏



江森正和氏



加納伸一氏

samco
PARTNERS IN PROGRESS

薄膜技術で 世界の産業科学に貢献する

私たちの快適な暮らしを支える半導体や電子部品。スマートフォンや電気自動車にも使われる非常に身近な存在です。その加工のために半導体製造装置は使われています。

1979年に京都に設立して以来、私たちは、半導体製造装置を世界中の生産現場や研究者の皆さまに提供してきました。環境負荷低減に寄与するパワー半導体やLEDといったグリーンデバイス分野へも、独創的なプロセスソリューションを提案することで、低炭素社会の実現に貢献しています。

これからも、薄膜技術のバイオニアとして世界の産業科学の未来を明るく照らし続けていきます。

サムコ 株式会社

証券コード 6387 www.samco.co.jp

本 社 〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町 36 TEL (075) 621-7841 FAX (075) 621-0936



京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

ライフサイエンス・ビジネスセミナー

～医療機器産業の国の支援施策と参入の可能性～

成長分野として期待が高まる“ライフサイエンス分野”への府内企業の参入促進を目的に「ライフサイエンス・ビジネスセミナー」を開催しました。

最初に、経済産業省 医療・福祉機器産業室長の覚道崇文氏から「医療機器産業の展望と経済産業省の政策」についてお話いただき、次いで、「シスメックスの付加価値マーケティング」をテーマに、シスメックス(株)代表取締役会長兼社長 家次 恒氏にメーカー視点での講演をいただきました。(講演要旨は4月号以降に掲載予定)



覚道崇文氏



家次 恒氏

老舗フォーラム

長期間に渡り、事業を持続発展させてきた京都の老舗企業3社の経営者から、「企業の継続について～危機への対応を中心に～」をテーマに、長期的な企業の存続に価値を置く経営のあり方を学ぶフォーラムを開催しました。(講演要旨は4月号以降に掲載予定)



服部重彦氏



佐竹力聡氏



鈴鹿日久氏



辻田素子氏

◆来場者アンケートより

今回、初めての試みでipadを使つての来場者アンケートを実施したところ、例年を大きく上回る回答を頂戴しましたので、その一部をご紹介します。

- ・取引先との親交が深まった
- ・金属加工が非常に多いことに驚いたが、もっと微細加工がほしい
- ・技術力がすばらしかった
- ・興味深い展示やプレゼンテーションがあり、楽しめた
- ・最新の技術を知ることができ、大変参考になった
- ・小物加工業者の出展内容が参考になった
- ・素材を展示しており、訪問者が発想しやすい
- ・同業者のブースを集約するのは見やすいが、逆に商談をしにくい
- ・企業の売りがもう少し具体的であるほうが話しやすい
- ・際立った独自色を見せてほしい
- ・商談会の面談時間がもう少し長いほうがよい

◆主催者より

京都ビジネス交流フェア2014の開催に当たりましては、ご協力、ご出展、また、ご来場をいただきありがとうございました。ものづくり企業への支援を中心に、企業間・産学連携の推進、新産業の育成など各分野の事業の発展を目指す当フェアですが、会期中の会場全体は、このところの景気動向を反映してか活気にあふれ、とりわけフェアの中核事業である「ものづくり加工技術展」、「製品開発型・京都企業展」の会場では多くの来場者でにぎわい、各ブースでは自社製品のPRが活発に行われていました。今後の受発注取引や販路開拓に繋がるものと期待しています。

開催概要

■日時：2014年2月20日(木)・21日(金) 10:00～17:00 ■会場：京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)／京都市伏見区

■主催：京都府、(公財)京都産業21 ■共催：(一財)京都府総合見本市会館

■後援：近畿経済産業局、京都市、京都商工会議所、(一社)京都経済同友会、(公社)京都工業会、京都産業育成コンソーシアム、(公財)全国中小企業取引振興協会

■協賛：(株)インダ、NTT西日本 京都支店、大阪ガス(株)、オムロン(株)、京セラ(株)、(株)京都銀行、京都信用金庫、京都信用保証協会、京都中央信用金庫、京都リサーチパーク(株) サムコ(株)、(株)島津製作所、大日本スクリーン製造(株)、(株)日進製作所、日新電機(株)、(株)堀場製作所、村田機械(株)、(株)村田製作所、(株)ユーシン精機、ローム(株) (50音順)

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 企画総務部 企画広報グループ TEL:075-315-9234 FAX:075-315-9240 E-mail:kikaku@ki21.jp

世界のゲーム、モバイルをもっと楽しく、豊かに！
私たちはエンタテインメントの未来を創造する
受託開発の専門企業です。

- 事業内容… ◎ゲームソフト企画・開発
◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営



地球のココロおどらせよう。



株式会社トーセ 〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

ホームページ <http://www.tose.co.jp/> 〈証券コード4728、東証一部上場〉



～社会人として、職場で自覚を持って仕事ができる!～ 新入社員研修のご案内

御好評いただいている新入社員研修を今年も実施します。この研修は社会人の心構え、職場のマナーを理解し、お客様との対応等実践重視のプログラムです。社会人として自覚を持って仕事ができるよう学んでいただく絶好のチャンスです。是非受講いただきますよう御案内申し上げます。

1日 時:平成26年4月2日(水)～3日(木) [2日間] 10:00～17:00 (9:50集合)
参加者交流会 研修初日(4月2日) 17:15～19:00

2場 所:京都府産業支援センター(京都市下京区中堂寺南町134京都リサーチパーク内)
JR嵯峨野線 丹波口駅 下車5分
市バス 京都リサーチパーク前 下車3分
※公共交通機関を御利用ください。

3対 象:新入社員及び入社2年以内の方(1社1名から参加可能)

4定 員:40名(先着順。なお、参加者が30名に満たないときは実施しない場合があります。)

5参加費:20,000円(テキスト代、交流会費、消費税込)
ただし、KIIC会員は18,000円 KIIC賛助会員は19,000円
(※KIIC会員=京都産業創造クラブ会員 別途お申込みが必要です。)



昨年度 講義と交流会の様

<受講者の声>

- ・社会人に必要なマナーや常識など、今後に生かせることがたくさんありました
- ・基本的な事から应用到に使えるマナー等、大変ためになりました

<人事担当者の声>

- ・異業種の新入社員との交流が良かった
- ・採用直後に基本的なマナーを自社で教えているが、その復習となり良かった

上記のほかにも参加者、派遣企業から高い評価をいただいています。

お問い合わせ先

公益財団法人京都産業21 経営革新部 経営改革推進グループ TEL.075-315-8848 FAX.075-315-9240 E-mail:kaikaku@ki21.jp

SCREEN

Fit your needs, Fit your future

期待に応えて、未来を形に・・・



大日本スクリーン製造株式会社 www.screen.co.jp

取材 京都府中小企業応援条例に基づく認定企業のご紹介

S.ラボ株式会社

低価格で高性能な3Dプリンターを独自に開発

「より多くの人に使ってもらえるよう低価格でかつ高性能の3Dプリンターを作りたい」との思いで開発に着手し、京都府の「元気印中小企業の認定」及び助成金を受けながら、これまで自社製品開発で磨いてきた樹脂加工技術と、位置決めなど機械の制御技術を融合させて完成したのが、3Dプリンター「MOTHMACH 3DP222」だ。最大20cm四方の造形が可能で、成形テーブルの温度を一定に保つヒーターなど、他社製では省かれがちな機能も標準装備。制御部分には日本製の部品を用いて積層ピッチの精度を高めるなど、コストを抑えながらハイスペックを実現しており、好評を得ている。



3Dプリンター MOTHMACH 3DP222

当社の強み	開発から設計、製造、加工、販売まですべてを自社で手がけることで、低コストで、迅速、柔軟な対応ができる
現在の状況・今後の事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ●より汎用性の高い樹脂供給システムを開発し、特許を申請中 ●大型の造形物を可能にする3Dプリンターの開発を目指す
活用した主な支援策	<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年度京都府中小企業応援条例・研究開発等事業計画(元気印中小企業)認定 ●平成25年度成長分野認定育成事業 中小企業研究開発等応援補助金

Company Data

S.ラボ株式会社

取締役/袖山 精一
所在地/長岡京市神足橋本15-1
電話/075-952-7639
事業内容/樹脂用工作機械等の開発・製造

企業メッセージ

当社は2005(平成17)年の創業以来、設計から機械の製造・加工、販売までのすべてを自社で手がける開発型の企業として事業を展開してきました。樹脂加工のノウハウを用いて最初に開発したのは、少量の樹脂で成型サンプルを作れる卓上のプラスチック押出機です。また、自社での製品開発で部品を加工するために必要な工作機械を中国から導入したのを機に、工作機械の輸入・販売も開始。一方で、自社でも工作速度や加工位置などをコンピュータで制御できるCNC工作機の開発に着手し、個人や研究室などの省スペースにも設置できる小型で高性能の機種を生み出してきました。

3Dプリンターの市場にはさらなる成長の可能性を感じています。そこで、専用の糸状樹脂を使う材料供給システムを改良し、汎用性の高い市販のペレット状樹脂を使うことのできる供給方法を開発。現在、特許を申請中です。次なる目標は、より大きな造形物のプリントを可能にすること。1年以内には、精度の高い積層ピッチで人間の等身大サイズの造形を実現したいと考えています。

「メーカー」であることが当社の誇り。お客様から相談された時、どんなに難しい課題でも、「できない」とは言いたくありません。お客様のあらゆる要望に応え、当社にしかできない製品を生み出すことで、成長し続けたいと思っています。



取締役 袖山 精一 氏

●京都府中小企業応援条例に基づく認定制度とは

府内の中小企業者が、独自に培ってきた強みを生かし、イノベーションに挑戦される取り組みを京都府知事が認定します。認定を受けた中小企業者は、融資・補助金等の支援策を活用することができます。(支援策の利用には別途審査などがあります)

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 経営革新部 経営企画グループ TEL.075-315-8848 FAX.075-315-9240 E-mail: keieikikaku@ki21.jp

平成25年度 特許等取得活用支援事業(京都府) 近畿経済産業局委託事業

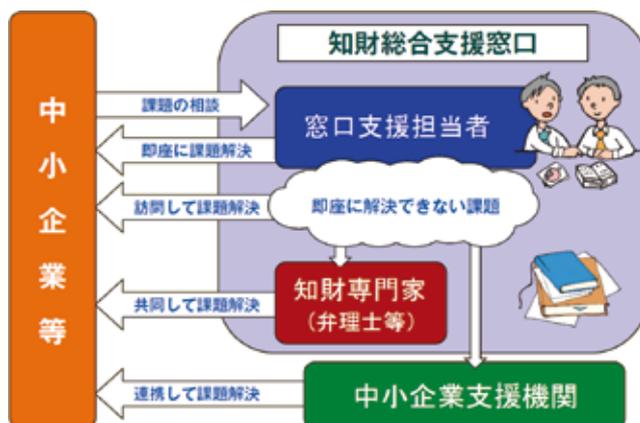
知財総合支援窓口

無料で知的財産に関する課題解決を支援します!

- ❖ 国内や海外に特許を出願したい
- ❖ 海外展開の支援をして欲しい
- ❖ 類似品や類似名称の調査をしたい
- ❖ 権利侵害に対応したい
- ❖ ライセンス契約や技術移転の支援をして欲しい 等

知的財産でお悩みの中小企業や個人事業主の皆様まずはお気軽にご相談下さい!

一般社団法人 京都発明協会
京都市下京区中堂寺南町134
京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2階
TEL: 075-326-0066



京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

間もなく第1次募集開始! 高度人材確保支援事業のお知らせ

公益財団法人京都産業21では、事業拡大や新分野への進出を目指す中小企業の皆さまを対象に、高度人材の確保を通じた支援の募集「高度人材確保支援事業」を開始します。まずは、お気軽にご相談ください。

対象事業者

「次世代ものづくり産業分野」の中小企業者
(対象19業種)

中小企業者とは

- ① 京都府内に事業所を有する中小企業者
- ② 中小企業基本法第2条第1項(昭和38年法律第154号)に規定する会社及び個人のうち、「次世代ものづくり産業分野」に該当する者又はこれらの産業分野に新たに進出しようとする者

対象19業種とは

09 食料品製造業	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業
11 繊維工業	29 電気機械器具製造業
12 木材・木製品製造業	30 情報通信機械器具製造業
16 化学工業	31 輸送用機械器具製造業
18 プラスチック製品製造業	32 その他の製造業
19 ゴム製品製造業	39 情報サービス業
21 窯業・土石製品製造業	40 インターネット付随サービス業
24 金属製品製造業	41 映像・音声・文字情報制作業
25 はん用機械器具製造業	
26 生産用機械器具製造業	
27 業務用機械器具製造業	

補助内容

対象経費

高度人材の確保を通じて、新事業創造に取り組む事業ただし、人件費が補助対象経費の2/3以上であること

- ※1 当該高度人材が担う新事業創造の推進に直接必要なその他事業費(調査研究に係る委託費、機器のレンタル・リース料等)も対象になります。
- ※2 高度人材とは、大手シンクタンク会社やエンジニアリング会社、コンサルティング会社、総合商社、ものづくり企業等の技術幹部、経営幹部、工場長、部門責任者をはじめ、ポストドクター(博士課程を修了した若手研究者)など、高度かつ専門的な技術や技能、知識、ノウハウ、実務経験、指導経験を有する者を想定しています。
- ※3 高度人材の確保に当たっては、中小企業者自らが、新事業創造の推進に必要な者を直接雇用する方法や人材派遣会社又は人材紹介会社を活用して確保する方法等を想定しています。

補助率

対象経費の80%以内

※ただし、本事業終了時までには、本事業により雇用した高度人材以外の者を新たに正規雇用する場合又は本事業により雇用した高度人材を正規雇用として継続雇用する場合に限り、80%以内とし、新規又は継続雇用されない場合は、補助率が40%に減額されます。

補助限度額

1人当たり 200万円以内

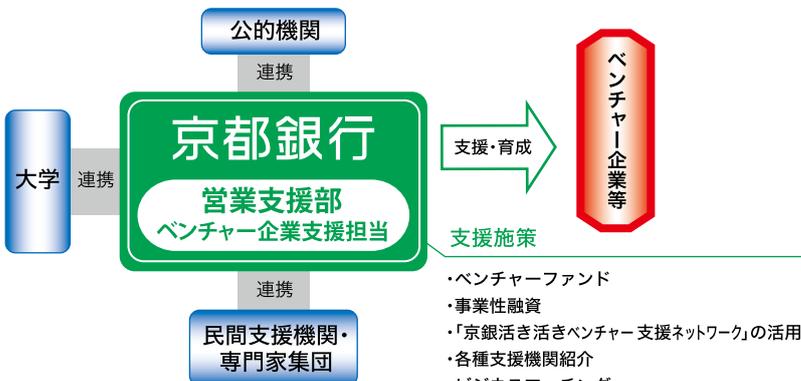
補助対象人数

1事業者 2名まで

ベンチャー企業支援業務のご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなくとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行



京都銀行

お問い合わせは

営業支援部

地域密着型金融推進室
ベンチャー企業支援担当

TEL.075(361)2293
TEL.075(341)5984

平成25年度「高度人材確保支援事業」採択企業から事業を活用しての感想、近況報告が届きました!

山本精工株式会社

早くから「試作」に目を向けてものづくりを行ってきた当社では、さらにものづくりの高度化を図り付加価値の高い製品を提供することで、市場が拡大できるのではないかと、かねてから考えていました。今回の支援事業はまさにこれを具現化するチャンスになるのではと思います、応募しました。



CADを使ったOJTの様子

山本精工株式会社
〒611-0033 京都府宇治市大久保町成手1-30
代表取締役 山本 正範
URL <http://hilltop21.co.jp/jp/index.html>

今回、専門的な技術を生かしたものづくりや製品デザインの担い手となる人材の確保が2名できました。現在はCADを使ったOJTなどを行っているところです。私どもにとって最も重要な要素のひとつである「人材の確保」に対する支援があったことで、事業が大きく前進するひとつのきっかけとなりました。これからの企業を担う製品ができあがるまでには、まだまだ様々な要素が必要となりますが、顧客のニーズと弊社のシーズをうまく両立したものづくりができるのではないかと期待を膨らませています。

※4月1日付で「HILLTOP株式会社」に社名変更します。

お問い合わせ先

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進センター(公財)京都産業21内 TEL:075-315-9061 FAX:075-315-9062 E-mail:koyop@ki21.jp

株式会社コーシン

当社は精密板金加工を主力事業としています。今回、設計・デザイン部署の開設を視野に入れ、仲間のデザイン・設計会社の経営者と共同で進める新事業に活用できるのではと、応募をさせていただきました。

3Dプリンター、スキャニング等の低価格化により、中小企業にも3DCAD設備が普及してきたことに伴って、設計デザインという上流工程を中小製造業へ外注する動きが今まで以上にスピードを上げ進め、実際に製品を加工する立場でデザインを行うことができる人材を確保することにより、お客様に有利有益となる提案が出来るだけでなく、初期費用も極力抑え、生産立上げまでの時間も縮める事が可能になると考えました。主力事業の精密板金加工においても、設計段階から依頼を受ける事で、VE・VA提案を行うことが可能となります。

中小企業にとって新たな取組というのはパワーも必要ですし、色々なところからのご協力もいただかなければ、前には進んでいきません。そういった意味でも今回の「高度人材確保支援事業」は我々にとって、大きな後押しをいただけたと思っています。

この日本に、海外からの案件引き合いが増えてくるであろう未来に向けて、世界に京都・日本の感性が活かされたデザインや設計されたモノを提供出来る企業になればと思っています。



3DCADを使って社員に指導する様子

株式会社コーシン
京都府久世郡久御山町井新荒見266-1
代表取締役 恩田 義治
URL <http://www.k-koshin.com>



創業・新事業目指す法人・個人のみなさんを支援いたします 中信ベンチャーローン

中信ベンチャーローンにて対応可能な先

- 中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受けた方
- 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」の承認を受けた方
- 中小企業地域資源活用促進法に基づく「地域産業資源活用事業計画」の承認を受けた方
- 京都府中小企業応援条例に基づく「研究開発等事業計画」の承認を受けた方
- 京都市ベンチャー企業目利き委員会からの「Aランク」の認定を受けた方
- (財)京都高度技術研究所が実施する企業価値創出支援制度に基づく「オスカー認定」を受けた方
- 立命館大学からの「研究契約書」の発行を受けた方
- 以下のインキュベーション施設に入居の方で入居日以降3年間を経過していない方
 - ・「京都大学連携型起業家育成施設」(通称: 京大桂ベンチャープラザ(北館))
 - ・「立命館大学連携型起業家育成施設」(通称: 立命館大学BKCインキュベータ)
 - ・「京都新事業創出型事業施設」(通称: クリエイション・コア京都御車)
 - ・「同志社大学連携型起業家育成施設」(通称: D-egg)
 - ・「京都桂新事業創出型事業施設」(通称: 京大桂ベンチャープラザ(南館))
 - ・「京都府はいはんなベンチャーセンター-インキュベートルーム
 - ・「龍谷大学エクステンションセンター-レンタルラボ
 - ・「京都工芸繊維大学創造連携センター
 - ・「宇治ベンチャー企業育成工場
 - ・「枚方市立地域活性化支援センター-インキュベートルーム
 - ・「京都市サテライト」(ワークベンチャー-インキュベーションオフィス(通称: VIO))
- 上記の他、当金庫が将来性・成長性ありと認める方

《お使いみち》

- 研究開発資金、事業展開に必要な運転資金・設備資金
- 新事業開始にともなう起業家創業資金

1. ご融資金額 ・一企業1億円以内(無担保扱いは2千万円以内)
2. ご融資期間 ・運転資金: 7年以内(元金据置2年以内可)
・設備資金: 10年以内(元金据置2年以内可)
3. ご融資利率 ・変動金利: 新長期プライムレート即時連動型
4. ご返済方法 ・「毎月元金均等返済方式」または「毎月元利均等返済方式」
5. 担保 ・担保もしくは保証協会保証必要。ただし、無担保扱いも可
6. 保証人 ・法人: 代表者1名
・個人: 原則不要

※お申し込みの際には、当金庫所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。
※店頭で「説明書」をご用意しています。金利情報・返済額の試算等詳しくは窓口または
TEL 0120-201-959 (受付時間 9:00 ~ 17:00(当金庫の休業日は除きます))
(フリーダイヤル、京都府および滋賀県、大阪府、奈良県のみ可能です)
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル、地域限定はありません)

京都中央信用金庫

上海代表処
だより vol.19

上海代表処 駐在1年間を振り返って

2013年4月より上海代表処に駐在して3月末で丸1年となります。上海では現地スタッフの瀧義君と共に主に物販関係を担当し、京都物産のPRや販路開拓などを行っています。着任以来、①4月の中国銀行VIP顧客向けイベントでの京都物産PR②5月にも中国銀行VIP顧客が集まるパーティーでの京都物産・観光のPR③6月の上海禮品博物館展示会の出展企業支援④8月に上海でのギフトショーへの参加⑤11月に西安での京都府陝西省友好協定30周年記念事業⑥12月に上海友誼商城での物産展など、数々のPR事業や展示会・物産展の運営・補助を行いました。また、上海高島屋への個別企業の出店の支援や、深センの食品貿易会社の京都への招聘、その他上海各所での催事やイベントに個別出展される企業の応援活動などを行いました。



京都物産展in西安

東日本大震災以降、特に食品に関して貿易が非常に難しくなっていることや、尖閣諸島をめぐる問題を発端に発生した反日デモ、その後も続く両政府の関係の悪化など

の要因により、当事務所を含む、他の在上海自治体事務所や各銀行駐在員事務所においても、新たに中国市場を目指す企業が減少している傾向にあるとよく聞きます。製造業に関しては、「チャイナ+1(チャイナ プラス ワン)」ということが以前から叫ばれていますが、物販についても同様で、出張で訪問したシンガポールやバンコクの関係者の方々も、「日本の物産を販売したい」と中国から流れてくる企業が増えているとの事でした。

しかし、実際に1年間駐在し現地の現状を見て思うことは、中国市場は巨大であり、世界最大規模に成長する可能性を秘めて

いる一方で、依然様々な点において未成熟な点があり、多種多様な方面でまだまだ伸びる要素が潜んでいるということです。「中間層の所得が伸び、購買力が上がる」というだけでなく、社会・生活など様々な部分に潜む未成熟な点が、多岐にわたる分野に進出し成功を収める「チャンス」を与えていると感じています。このような魅力的な市場が隣国にあるというのは、日本企業にとって最大のメリットであると思います。

昨年8月に香港、今年1月に台湾での京都物産展に参加しましたが、中国本土での事業と比較し、企業の関心が非常に高く、新規で参加いただく企業もたくさんありました。参加企業の中には香港・台湾の先に中国本土への進出を見据えておられ、「政府間の関係改善や貿易の障壁が緩和されるまでは、まず同じ中華圏の香港・台湾で!」と考えている企業もたくさんおられると思います。我々としても、引き続き香港・台湾での事業を支援するだけでなく、その先にある巨大市場中国への展開につながる様に支援方法を模索する必要があると考えています。また、現状の日中関係を言い訳にせず、中国市場の魅力は今後もPRし、中国市場へ進出するメリットをご理解いただき、中国本土の有力な貿易商社を京都に招聘するなど、新たに中国市場を目指す企業のハードルを低くできるような活動が今後必要だと考えています。

次年度も、京都企業が中国市場を取り込むため、一層努力を重ねていきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



土屋 泰幸

公益財団法人京都産業21 上海代表処 代表

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240 E-mail:market@ki21.jp

創業支援融資
お取扱い中

まもなく創業される方・創業ままない方へ

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で自己実現を図る人」を応援します!!

第二創業も
ご相談ください

テーマ
創業支援について

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

- ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方
- 商品概要
お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

- お使いみち 運転資金・設備資金
- ご融資金額 原則として所要資金の80%以内
- ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで
(最短期16ヵ月、最長約28ヵ月)
証書貸付は、原則として10年以内
- ご返済方式 当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式
- ご融資利率 当座貸越 年1.50% (固定金利)
証書貸付 返済期間5年以内 年3.30% (変動金利)
返済期間7年以内 年3.55% (変動金利)
返済期間7年超 年3.80% (変動金利)

*証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、平成25年4月1日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。
*証書貸付は、直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は上記ご融資利率より年0.2%金利を引下げていただきます。
(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

- 保証人 法人の場合 代表者の特定保証
個人の場合 必要に応じて、保証をお願いすることがあります。
- 担保 原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。

■お申込時に必要な書類等
●当金庫所定の事業計画書及び申込書類
■審査の結果、融資をお断りすることがあります。
■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。 【平成25年4月1日現在】

地域とともに

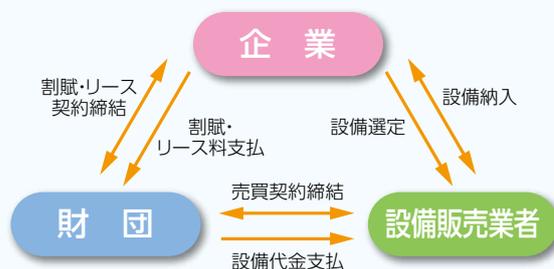
設備投資なら、財団の割賦販売・リース

設備貸与(割賦販売・リース)制度(小規模企業者等設備貸与制度)

企業の方が必要な設備を導入する際、財団がご希望の設備をメーカーやディーラーから購入し、その設備を長期かつ低利で「割賦販売」または「リース」する制度です。

■ご利用のメリットと導入効果

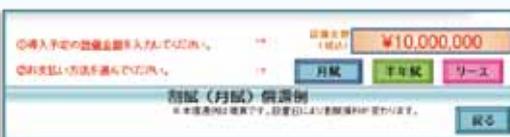
- 信用保証協会の保証枠外でご利用できます。
- 金融機関借入枠外でご利用できます。
→運転資金やその他の資金調達に余裕ができます。
- 割賦損料率・リース料率は固定
→安心して長期事業計画が立てられます。先行投資の調達手段として有効です。



区分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス等は、5名以下)の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。 **個人創業1ヶ月前・会社設立2ヶ月前～創業5年未満の企業者(創業者)も対象です。	
対象設備	機械設備等(中古の機械設備及び土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)	
対象設備の金額	100万円～8,000万円/年度まで利用可能です。(消費税込み)	
割賦期間及びリース期間	7年以内(償還期間)(ただし、法定耐用年数以内)	3～7年(法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50%(設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.990% 4年 2.296% 5年 1.868% 6年 1.592% 7年 1.390%
連帯保証人	原則1名(法人企業の場合は代表者、個人事業の場合は申込者本人以外の方)でお申し込みできます。	

お支払いシミュレーション・ご利用のご案内

財団HPにてご利用できます。設備金額を入力すると、毎月のお支払金額が表示されます。



■お支払シミュレーション■

月賦・半年賦・リースご利用の際の毎月のお支払いをご自由に試算頂けます。

<http://www.ki21.jp/business/setubi/simulation/>

↓ 設備投資の際は、是非一度お問い合わせください。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ TEL.075-315-8591 FAX.075-323-5211 E-mail: setubi@ki21.jp

- 下請取引
- 事業承継
- 労使関係
- 契約相談
- 借金関係
- 会社整理

迷わずご相談ください

公益財団法人京都産業21 顧問弁護士
ベンチャービジネス評議会委員
下請かけこみ寺登録相談弁護士



弁護士法人 田中彰寿法律事務所

代表社員 弁護士 田中彰寿



〒604-0864
京都市中京区両替町通夷川上ル松竹町129番地
電話075-222-2405

弁護士法人 田中彰寿法律事務所